

職業訓練に関する医師の意見書

1/2

応募者氏名		生年月日	年	月	日生（	歳）
-------	--	------	---	---	-----	----

障害に関すること						
主たる障害（病名等）			その他の障害（病名等）			
発病・受傷時期	年		月頃			
初診日	年		月頃			
	当該意見書の記載者が主治医になった時期					
通院	☐ 有		☐ 無		通院状況 ☐ できる ☐ 助言や指導があればできる ☐ 助言や指導をしてもできない	
	通院頻度 月 週 に 回					
服薬	☐ 有		☐ 無		服薬状況 ☐ できる ☐ 助言や指導があればできる ☐ 助言や指導をしてもできない 内容 ☐ 飲み忘れ ☐ 飲み方の間違い ☐ 拒薬 ☐ 大量服薬 ☐ 自己判断による内服 ☐ その他 ()	
	薬剤名					
現病歴及び現在の症状						
職業訓練を行う際の留意点	●本人が力を発揮しやすい場面や周囲の人の望ましい関わり方					
	●苦手な場面や体調を崩すきっかけ					
	●体調を崩すときの注意サインや体調が悪化したときのサインと自己申告の可否					
	●体調を崩しそうなときの対処法					

職業訓練に関する医師の意見書

訓練に関する意見(可能な条件・内容に☐を記載)							備考																			
訓練時間	☐ 1日7時間、週5日程度(Webデザイン科、OAビジネス科相当)						当校では、通校による対面訓練を行います。 <Webデザイン科> <table><tr><td>定員</td><td>10人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>7時間訓練×週5日 35時間/週</td></tr><tr><td>訓練内容</td><td>コンピュータを使用したデザイン作業を通して、商品の情報提供、訴求効果を考えてデザイン、DTP、Webに関する基礎的な知識と技能を習得する。</td></tr></table> <OAビジネス科> <table><tr><td>定員</td><td>10人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>7時間訓練×週5日 35時間/週</td></tr><tr><td>訓練内容</td><td>資格取得を目的にコンピュータを使用し、各種ビジネスソフトによる事務処理、簿記会計等の知識及び技能操作を習得する。</td></tr></table> <職域開発科> <table><tr><td>定員</td><td>10人 ※入校約1か月後に、二つのコース(オフィスワーク、物流サービス)から希望のコースを選択する。</td></tr><tr><td>時間数</td><td>27時間/週</td></tr><tr><td>訓練内容</td><td>個々の訓練生の特性や状況に応じた配慮を行いながら、個々に相応しい就労形態や職種を見出すため、複数種の作業による技能訓練、訓練・職場環境への適応、職業準備性の向上、就職活動に関わる支援(適応支援)を行う。</td></tr></table>		定員	10人	時間数	7時間訓練×週5日 35時間/週	訓練内容	コンピュータを使用したデザイン作業を通して、商品の情報提供、訴求効果を考えてデザイン、DTP、Webに関する基礎的な知識と技能を習得する。	定員	10人	時間数	7時間訓練×週5日 35時間/週	訓練内容	資格取得を目的にコンピュータを使用し、各種ビジネスソフトによる事務処理、簿記会計等の知識及び技能操作を習得する。	定員	10人 ※入校約1か月後に、二つのコース(オフィスワーク、物流サービス)から希望のコースを選択する。	時間数	27時間/週	訓練内容	個々の訓練生の特性や状況に応じた配慮を行いながら、個々に相応しい就労形態や職種を見出すため、複数種の作業による技能訓練、訓練・職場環境への適応、職業準備性の向上、就職活動に関わる支援(適応支援)を行う。
	定員	10人																								
	時間数	7時間訓練×週5日 35時間/週																								
	訓練内容	コンピュータを使用したデザイン作業を通して、商品の情報提供、訴求効果を考えてデザイン、DTP、Webに関する基礎的な知識と技能を習得する。																								
	定員	10人																								
	時間数	7時間訓練×週5日 35時間/週																								
	訓練内容	資格取得を目的にコンピュータを使用し、各種ビジネスソフトによる事務処理、簿記会計等の知識及び技能操作を習得する。																								
	定員	10人 ※入校約1か月後に、二つのコース(オフィスワーク、物流サービス)から希望のコースを選択する。																								
	時間数	27時間/週																								
	訓練内容	個々の訓練生の特性や状況に応じた配慮を行いながら、個々に相応しい就労形態や職種を見出すため、複数種の作業による技能訓練、訓練・職場環境への適応、職業準備性の向上、就職活動に関わる支援(適応支援)を行う。																								
☐ 1日5時間、週5日程度(職域開発科相当)																										
☐ その他()																										
訓練内容		非常に適	やや適	どちらともいえない	やや不適	非常に不適																				
	デスクワーク(事務職、技術職等)	☐	☐	☐	☐	☐																				
	作業(物流・清掃等)	☐	☐	☐	☐	☐																				
	営業・販売(接客、電話応対等)	☐	☐	☐	☐	☐																				
	その他()	☐	☐	☐	☐	☐																				
訓練環境	集合訓練	非常に適	やや適	どちらともいえない	やや不適	非常に不適																				
	講義形式	☐	☐	☐	☐	☐																				
	グループワーク(最大10人程度)	☐	☐	☐	☐	☐																				
	特記事項																									
配慮事項、予想される問題点、その他参考となる意見																										

生活の自立度に関する意見(備考の指標を参考に記載してください。)							
	自立 ← → 要支援					特記事項	内容
	5	4	3	2	1		
日常生活	☐	☐	☐	☐	☐		食事、清潔保持、金銭管理、安全保持及び危機対応など、身の回りのことが自分で行える。
社会生活	☐	☐	☐	☐	☐		社会生活に必要な手続きや公共施設・公共交通機関の利用にあたって基本的なルールを理解し、周囲の状況に合わせて適切に行動できる。
対人関係(コミュニケーション含む)	☐	☐	☐	☐	☐		最低限の付き合いが自主的に問題なくできる。他者の行動に合わせて、周囲に配慮した行動を取ることができる。
その他	☐	☐	☐	☐	☐		
【備考】 5 他者の支援を必要とせず、自立している状態。 4 生活の一部に支援が必要だが、殆どの場面では支援を必要としない状態。 3 部分的又は時々支援があれば日常生活を送ることができる状態。 2 日常生活の多くの場面で支援を必要としている状態。 1 生活全般に常時の支援が必要としている状態。							

医療機関・医師署名	
医療機関名	
医療機関所在地	
医師の氏名	
記載年月日	年 月 日